

# 簡易な収入見込額の申立書（申請者本人用） 【家計急変者】

**記入例**

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒に提出ください。
- 下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たすこと。  
※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがある場合は、その方についても満たすこと。

食費等の物価高騰の影響により家計が急変した場合、  
✓を記入してください。  
※物価高騰の影響ではない家計の急変は本給付金の「家計急変者」の支給対象となりません。

①下記にチェック（☑）してください。

食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

→【要件1】①にチェックが入っていること。

- ※申請者または申請者と生計を同じくする以下の方が食費等の物価高騰の影響を受けていること。
  - ・ 申請者の配偶者
  - ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹
- (※) 申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請すること。
- ※上記の申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額」の「収入内訳」欄に記入してください。

令和5年1月以降の任意の1か月（家計が急変した月）を選択し、その月の収入を記入してください。また、「注意事項」を参考に、その月の収入が分かるもの（給与明細や事業収入における帳簿）を添付してください。

②申請者の令和5年1月以降の任意の月の収入（1か月）を記入し、この合計額をご記入ください。

		令和 5 年 3 月						円	注意事項
収入内訳	養育費【A】			5	0	0	0	0	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。
	給与収入【B】			1	0	0	0	0	※給与収入がある場合 ※給与明細書などの収入額を記入してください。
	事業収入又は不動産収入【C】							0	※事業収入又は不動産収入 ※帳簿などの収入額が分かるものを記入してください。
	年金相当収入【D】 (a-b)							0	※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額をご記入ください。
	年金収入【a】							0	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
	児童扶養手当相当額【b】			1	5	2	5	0	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合は、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。
収入合計額【A+B+C+D】				6	0	0	0	0	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

物価高騰の影響で家計が急変し、無収入（収入が0）になった場合、別途「無収入に係る申立書」を提出してください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（月額）

申請日時点での児童数	支給額（月額）
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,050円（月額）を加算してください。

×12

申請日時点の児童数を記入してください。  
(例) 児童2人の場合「15,250円」

③の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

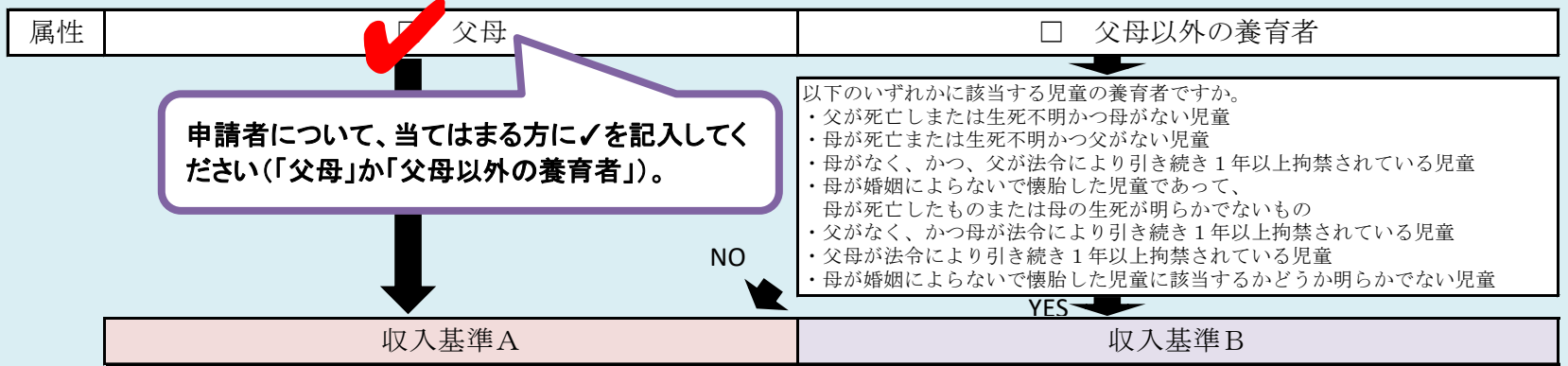
年間収入見込額			7	2	0	0	0	0	円
---------	--	--	---	---	---	---	---	---	---

②の収入合計額(A+B+C+D)に12を乗じた額を記入してください。  
(例) 60,000円 × 12 = 720,000円

→扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方			収入基準Bの方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎または		フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外) の親族
		16歳以上23歳 未満の親族 (◎)	70歳以上の 親族、配偶者 (○)		
1	シキ イチロウ 志木 一郎	◎			
2	シキ ハルコ 志木 春子				
3					
4					
5					

申請者が申請日時点で扶養している者の氏名を記入し、◎または○(該当する場合は記入してください。該当しない場合は空欄)を記入してください。

(3) (2) でご記入いただいた方的人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
✓	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2) の人数にチェックしてください。		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,125,000円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000円
iii (2) の○の数×100,000円	0円
収入基準額 (i + ii + iii)	4,275,000円
	∨
年間収入見込額 (表面の③)	720,000円

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
	∨
年間収入見込額 (表面の③)	円

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

<input checked="" type="checkbox"/> 【要件】に該当します。 <input checked="" type="checkbox"/> 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなど基準額を上回ることが明らかであるものではありません。 <input checked="" type="checkbox"/> 本申立の内容に相違ありません。	<div style="border: 1px solid purple; padding: 5px; background-color: #d1ecf1;">                 各項目を確認後、✓を記入してください。                  申請書の記入日と、申請者氏名を記入してください             </div>
令和5年○○月××日	申請者氏名 <u>志木 花子</u>